




地域医療連携室だより

Vol.173

発行元 地方独立行政法人
市立大津市民病院
地域医療連携支援センター 地域医療連携室
住所 〒520-0804
滋賀県大津市本宮二丁目9番9号
電話 077-526-8192
FAX 077-522-0192 発行日:2023年10月1日

市立大津市民病院 検索

だより内に  が 5ヶ所登場しています。ぜひ探してみてください。疫病退散。

緩和ケア科よりお知らせ

緩和ケア病棟の近況です



緩和ケア科 診療部長:津田 真

緩和ケア病棟はコロナ対応のため、延べ12ヶ月の完全閉鎖や、その間も規模を縮小しての運営が続き、皆様には多大なご迷惑をおかけ致しました。一昨年の10月から少しずつ再開し、現在はコロナ禍以前の規模で活動しております。5類移行にともない、面会や付き添いの制限もなくなっています。

この7月から3年半ぶりに緩和ケア病棟の音楽療法を再開しました。患者さんとご家族も気持ちが解放され、リクエストされた「高校3年生」から「琵琶湖周航の歌」まで、病棟のデイルームに患者さんとご家族の歌声が広がりました。8月からはボランティアの方による辰巳芳子先生直伝の「いのちのスープ」サービスや、病室へお花を届ける活動も再開しています。

この3年半の間ががん診療も大きく変わりました。今後の選択肢として早めに緩和ケア病棟の外来面談に紹介いただく方が増え、外来予約が先までとれない時期が出てきました。受診された方も「緩和ケア病棟は病状が落ち着いたいる方は入院2ヶ月で転院か退院をお願いしているんですよ」とお伝えすると、「ゆっくりできる場所だと思っていたけど、違うんですね」と、がっかりして帰られることがあります。

面会が出来るならと早めに入院したい方も増え、入院される方の平均期間が長い時期が出てきました。この1年間の月ごとの入院期間の平均は13日~41日とさまざまで、すぐに入院いただける時期もあれば、しばらくお待ちいただかないといけない時期がありました。全ての方のご希望に応えることはできませんので、少しでも地域の皆様に貢献できるにはどうしたら良いのか、毎日模索しながら活動しています。

さて、私はこの仕事に関わらせていただいて24年になりました。毎日色々なことを失っていく方とお会いします。そんな中で感じるのは、人にとっての一番の支えは、自分だけが大切にされることでなく、「自分の大切にしているものが大切にされること」だということです。

この5月に滋賀医大の学生さんに緩和ケアの講義をいたしました。終了後のある学生さんの感想です。

「私の祖父が大津市民病院の緩和ケア病棟でお世話になりました。母、祖母にとって、そこでの日々は本当に暖かいもので、今でもしきりに当時のケアチームの皆さんの話をします。自分で動けず、話が出来ない祖父のことを、人として、とても尊重してもらえて、これまで自分たちがしてきたことが報われた気がした、と」

大切な人を大切に思うこと、その深い思いに関われることが、この仕事を続けられる力になっています。この地域で何をすればよいのか、皆様と一緒に悩みながらも活動していければと思っています。





健診センターよりお知らせ

市民の健康を守るため 健診・人間ドックに力を入れ、 メニューを充実させています



鎮静下での内視鏡検査

市立大津市民病院 健診センターでは、“胃カメラが苦手です…”という受診者さまからのお声を受け、人間ドック受診者様限定で「麻酔を使った胃カメラ」を実施しています。麻酔下で胃カメラを受けられる場合は、往復のタクシークーポンもお渡ししますので、ぜひご利用ください(上限額あり)。

乳腺ドックを開始しました

年々増加している乳がんの特化したメニューとして「乳腺ドック」を開始しました。医師の視触診に加え、マンモグラフィ及び乳腺エコーがセットになっていますので、特に“どちらか一方の検査しか受けたことがない”という女性の方は、一度受診されてみてはいかがでしょうか。

新たなメニュー「歯科健診」「大腸ファイバー(大腸内視鏡検査)」

全身の健康状態に大きな影響があると言われている“歯周病”や食べる機能に関わる“舌圧(ぜつあつ)”、“口腔がん”などを調べる「歯科健診」や、大腸の精密な検査「大腸ファイバー(大腸内視鏡検査)」も新たなメニューとして実施しています。詳細は健診センター(直通 077-526-8370)までお問い合わせください。

Instagramはじめました

“どうすればもっと多くの方に、健診のことや私たちの取り組みを知ってもらえるだろう”という思いから、『健診をもっと身近に』をテーマに市立大津市民病院 健診センター公式の Instagram を始めました！

健診センターと日々の健康に関する情報をお届けしていますので、ぜひ皆さまの“いいね♥”やフォローをお願いします。

Instagramはじめました



OCH_HEALTHSCREENINGCENTER

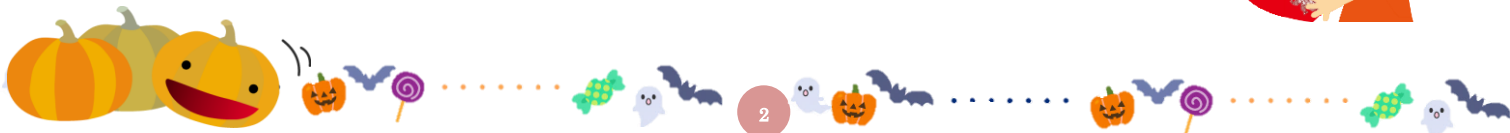


～いいね♥&フォローお願いします～



健診ザウルス

オリジナルキャラクター
“健診ザウルス”たちも、
皆さまの健康を応援します！



“救急の日”健康フェスタを開催しました



市立大津市民病院では、「救急の日」及び「救急医療週間」の行事として2023年9月9日にランチ大津京にて、救急と健康に関する市民講座ならびに体験イベントを開催しました。

ステージでは、当院の救急看護認定看護師による「AED体験・心肺蘇生法」の講座を行い、参加者は人形を使ってAEDや心肺蘇生法を体験しました。

また、リハビリテーション部の理学療法士による健康講座では、参加者とともにストレッチを行いました。

中すこやか相談所が設けた「ベジチェック」「お野菜シールラリー」のコーナーでは、栄養と健康について、子どもから大人まで楽しく学べる内容となっており、多くのご家族連れで賑わいました。

イベントで最も人気があったのは、白衣を着て救急車と記念撮影をするコーナーで、体験いただいたお子さまに白衣を着た『野洲のおっさん』がデザインされた缶バッジをプレゼントしました。

今後も、「地域にひらかれた病院」としての取り組みを行い、イベントを通じて地域に貢献できるよう努めて参ります。



市立大津市民病院大学 健康講座を開催いたしました

第4回 大腸がん治療 ～現在・過去・未来～

■日 時：令和5年8月31日(木)14:00～15:00

■場 所：市立大津市民病院 9階大会議室

■講 師：副院長/一般・乳腺・消化器外科統括部長 田中慶太郎

■今回の講座では、40名の参加がありました。

講座では、大腸がん治療や手術方法の過去・現在・未来の変化についての講義や、資料の中には当院手術室の写真や手術中の動画もたくさんありました。

アンケートには、「手術の具体的画像の説明があり分かりやすかった。最先端技術を見て安心した。」「大変わかりやすいお話しで、スライドで丁寧に情報を得ることができてよかった。」「内容が良かったのでさらに30分位時間があつたら、と思います。」など多くのご意見をいただきました。



令和5年7月～ 病院玄関でコンシェルジュ業務を始めました

受診の時に少しお手伝いが必要な方…

病院玄関が優しくなりました

場所：病院玄関

時間：8時00分～11時30分

内容

- ・車・タクシーからの乗降介助
- ・車椅子での移動支援
- ・再来受付機の操作 など

3 “つ” を実施しています

あいさつ

しんせつ

だいせつ



病院コンシェルジュ





医師の異動



本年10月より下記の医師が着任しました。ご支援よろしくお願い致します。

内科	小倉 圭史	一般・乳腺・消化器外科	平田 碧子
呼吸器内科	古室 太誠	整形外科	松本 侑
脳神経外科	卯津羅 泰徳	整形外科	松本 源一郎
脳神経外科	梅林 大督	放射線科	中野 亮汰

本年9月末をもちまして下記の医師が退職となりました。在職中は大変お世話になりました。

内科	江頭 文	整形外科	大橋 要
消化器内科	山本 哲也	整形外科	西 亮祐
呼吸器内科	小川 剛央	放射線科	國近 瑛樹
一般・乳腺・消化器外科	田中 亨明		

2年目研修医 note



出身大学・卒業年度:滋賀医科大学 2021年度卒

趣味・特技・好きな時間の過ごし方など:中学校から10年間バスケットボール部でした。

医師を目指した理由:医師の父に憧れて医学部を目指しました。

どんな医師になりたいですか?:患者さんの痛みに寄り添える医師になりたいです。

研修医2年目の目標

3年目以降、責任を持って診療にあたるよう精一杯勉強していきたいです。

地域の先生方へのメッセージ

いつもお世話になっております。ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、滋賀県の医療を支える一員として頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。



やすだ ちなつ
安田 千夏



作・画 まきろん